

平成31年4月27日

2019年度萩園自治会活動計画 (活動と運営の基本方針)

萩園自治会

会長 小山 明

2019年度萩園自治会活動計画表のうち、主催事業と協賛事業を合わせると28項目になりますが、主催事業としては18項目となります。

本日の組長総会をはじめとして、5月の安全祈願祭、年3回のクリーンキャンペーン及び防犯パトロール、年2回の防災訓練、そして2月の不法投棄パトロールなどの安全・安心を中心事業としました。

地域住民と会員相互の融和と親睦を図る事業としては、8月の納涼盆踊り大会、11月の萩園文化祭及び1月の賀詞交歓会があります。また9月には、敬老会、戦没者慰霊祭、ほかに市長をはじめ市職員出席のもと、鶴嶺西地区の市民集会があります。地域の課題解決に向け、行政と協働して住み良い街づくりを進めてまいります。

自治会の使命は、何よりもそこに住む方々が安全・安心で、相互が協力し合って生活できる地域社会づくりにあります。とりわけ、近年、多発している豪雨や地震などの自然災害に備えるため「自助」と「共助」の連携による減災への取り組みが急務です。災害の発生そのものを防ぐことは出来ませんが、想定される被害を最小限に抑えることが出来ます。そのため、昨年改定した「萩園自主防災会規約」「萩園自主防災会 防災計画」を基に、作成が繰り延べになっている「萩園自主防災マニュアル」を早期に作成し年内に配付するなど、一層の防災・減災の備えを進めてまいります。

また、災害発生時に自力で避難することが困難な高齢者や障害のある方等の避難を支援する「避難行動要支援者支援制度」につきましては、民生委員とも連携し、平常時から適切な支援制度の運用に努めてまいります。

このほか、自治会館に設置してあるAED（自動体外式除細動器）について、講習会を開催するなど、正しい使用方法の普及に努めてまいります。

以上、活動と運営の基本方針を述べさせていただきました。

役員一同、全力で取り組んでまいります。会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

以上